

出雲市同和教育研究指定事業の取組

市では、市内の地区同和教育推進協議会を指定し、当該地区内の保育園（所）、幼稚園、小・中学校、コミュニティセンター等と連携を図りながら、「真に明るく住みよい民主的な社会の創造」をめざした地域ぐるみの同和教育を推進しています。

令和3年度・4年度に指定した地区の取組を紹介します。

神西地区

活動
テーマ

明るい笑顔がつなぐ 住みよいわが郷 神西に
～一人一人を認め合い 尊重し合える 心豊かなまちづくり～

神西地区人権・同和教育推進協議会が主体となり、地区内の保育園、幼稚園、小学校、中学校、特別支援学校及びコミュニティセンター等と連携を図りながら「真に明るく住みよい民主的な社会の創造」をめざした人権・同和教育の推進に地域ぐるみで取り組みました。

コロナ禍の中、地区別研修会や視察研修等が実施できなかったため、その分、広報活動に重点を置き、また、イメージキャラクター「かつく・まある」は地域の住民に愛されるとともに人権意識の高揚に一役かってくれました。



“かつく”と“まある”
神西小学校で人権学習



幸楽会（慶人会）研修



広報えがお・クリアファイル

神西地区 人権イメージキャラクター **かつく・まある**



かつく

まある

- ★「しかく」と「まる」、「青」と「赤」、形や色がちがってもお互いを尊重して手を取り合おう！【顔や体の色・形】
- ★お互いの「いいところ」を見つけ、自分でも取り入れよう！【ポケットの中】
- ★やさしい心（ハート）で感じよう！【頭のアンテナ】

（神西地区人権・同和教育研究発表会資料より抜粋）

伊波野地区

活動
テーマ

認めあい しあわせあふれる まちづくり
～心ひとつに助けあう みんな大好き 共生のまち～

伊波野地区同和教育推進協議会では、人権・同和問題に加えて、多文化共生をテーマの1つとして地区をあげて取り組みました。活動にはDVD視聴による人権・同和教育研修会やシトラスリボン作りなどを取り入れ、地区住民が誰でも参加しやすいよう工夫し、研究発表会では多くの地区住民に会場してもらえるように人権イベントを同時開催しました。

今後も地区全体として「しあわせあふれる まちづくり」に向けて積極的に人権・同和教育に取り組んでいきたいと思います。



学校教育部会（専門部会）



人権・同和教育研究発表会



同和问题研修会



人権イベント
(ベトナムのダーカウ体験)



人権イベント
(キャッサバ料理の販売)



令和4・5年度の研究指定を受けている出東地区及び長浜地区でも、現在さまざまな取組が行われています。指定2年目となる来年度、取組の成果などの発表会が開催される予定です。

同和教育は、部落差別をはじめとするあらゆる差別をなくし、全ての人々の人権を尊重する取組です。今回紹介した研究指定を受けた地区だけでなく、研究指定を受けていない地区でも、さまざまな取組が行われています。皆さんも積極的に参加しましょう。



Citrus Ribbon
PROJECT



～みんなで、広げよう、シトラスリボンプロジェクト～

人とのご縁を大切にしてきた出雲だからこそ、それぞれの暮らしの場で、「ただいま」「おかえり」そう心から言いあえる人の輪を、一緒に広めませんか？

出雲市では、シトラスリボンの作成・配付にご協力いただける事業所・団体・個人の方を募集しています。

材料をご希望の方は、人権同和政策課までお問い合わせください。

おたすね／人権同和政策課 ☎22-7506